



安全上のご注意



ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

■表示の説明について


表示内容を無視して、誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分して説明しています。

	この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示は、「傷害を負う可能性または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。


お守りいただく内容の種類を、下記の表示で区分して説明しています。（表示の一例です。）

	この表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。


■誤飲による事故防止について


	小さな部品や小形の電池（ボタン形、コイン形および単4形、単5形など）は、幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。
---	--

■アルカリ電池について


	<ul style="list-style-type: none">●電池からもれた液が眼に入った場合は、失明するおそれがありますのですぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。また、皮膚や衣服に付着した場合は、水で洗い流してください。●ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。
---	---

■電池について

	<p>電池の使い方を間違えると、発熱、破裂の危険や液もれにより人体や時計周りを傷めることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none">● +（プラス）、−（マイナス）を逆に入れてください。● 新しい電池と使用した電池の混用はしないでください。● 指定された電池を使用してください。● 使い切った電池は速やかに取り出してください。● 長期間使用しない場合は、電池を取り出してください。● 電池交換時は、すべて新しい電池とお取りかえください。● 電池交換時は、電池と時計の端子（接触部）の汚れを落としてから入れてください。
---	---

	分解したり改造しないでください。故障の原因になります。
---	-----------------------------

■使用場所について

	<p>下記のような場所では使わないでください。 機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時計、電池の寿命が短くなります。</p> <ul style="list-style-type: none">● 温度が+50℃（50度）以上になる所。例えば、長時間直射日光のあたる所。暖房器具等の熱風や火気に近い所。● 温度が−10℃（氷点下10度）以下になる所。（プラスチックの部品や電池の劣化が起きることがあります。）● ほこりが多く発生する所。（空気中のちり等が機械部にたまって、時計が止まることがあります。）● テレビ・OA機器・オーディオのそばなど強い磁気が発生する所。（磁力の影響で、時計の進みや遅れが生じたり、止まることがあります。）● 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。● 浴室など、湿気が多い所。● 温泉場など、ガスの発生する所。● 多くの油を使用する所。 （霧状になった油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まりの原因になります。）● プラスチック製の時計の場合、軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、相互に色移りしたり、付着することがあります。
---	---

■お手入れについて

長くご愛用いただくために、2〜3年に一度の点検・調整（有料）をおすすめします。販売店にご相談ください。
<ul style="list-style-type: none">● 汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。● ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

●修理部品の保有について

この時計の修理用**性能部品**（電子回路・歯車等）は製造打ち切り後、3年間を基準に保有しています。ただし、**外装部品**（ケース・文字板等）の修理には、類似の代替品を使用させていただくこともあります。

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

●転居または贈答品の場合

転居または遠隔地からの贈答品で、お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、**お客様相談室**にご相談ください。（保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。）

お問い合わせについて

アフターサービスなどについてご不明なことがありましたら**お客様相談室**にお問い合わせください。お買い上げの製品に関するお問い合わせにつきましては、製品の裏面に表示してあります製品番号（型番）をご確認のうえ、お問い合わせください。（例：4SE000など）

■お客様相談室 フリーダイヤル ☎0120-557-005
☎330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12

札幌支店 ☎003-0030 札幌市白石区流通センター1-6-2 ☎(011)863-3788
仙台支店 ☎983-0045 仙台市宮城野区宮城野2-10-36 ☎(022)291-3235
北関東支店 ☎370-0862 高崎市片岡町3-2-12 エコーマンションF ☎(027)322-7892
東京支店 ☎110-0005 台東区上野6-16-22 上野Tビル5F ☎(03)5807-7814
名古屋支店 ☎460-0008 名古屋市中区栄5-19-31 ☎(052)264-4581
大阪支店 ☎542-0081 大阪市中央区南船場2-7-30 ☎(06)6264-2388
広島支店 ☎730-0054 広島市中区南千田東町1-12 ☎(082)244-7774
福岡支店 ☎816-0097 福岡市博多区半道橋1-11-14 ☎(092)471-5585

所在地・電話番号が変更になることがありますのでご了承ください。
発売元 **リズム時計工業株式会社** Y0404
本社 ☎330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12
<http://www.rhythm.co.jp>

取扱説明書番号 **E048-CXXZ**

CITIZEN®

クオーツ 電子音目覚まし時計 取扱説明書

アフターサービスについて

お買い上げいただきありがとうございます。
●お使いになる前に、この説明書をよくお読みください。
●お読みになった後も、必ず保存してください。

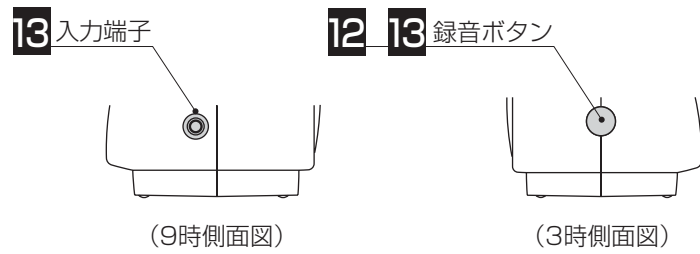
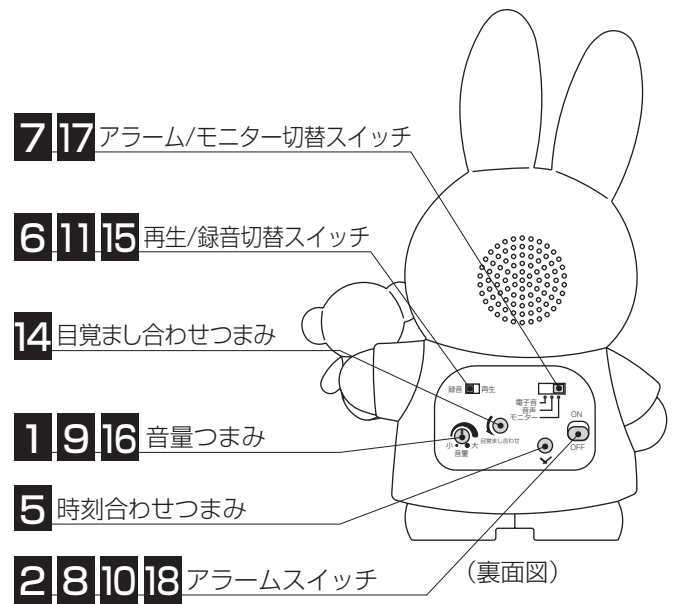
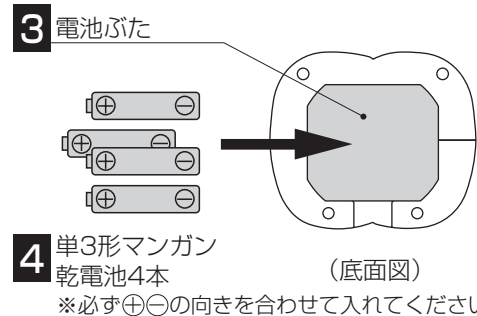
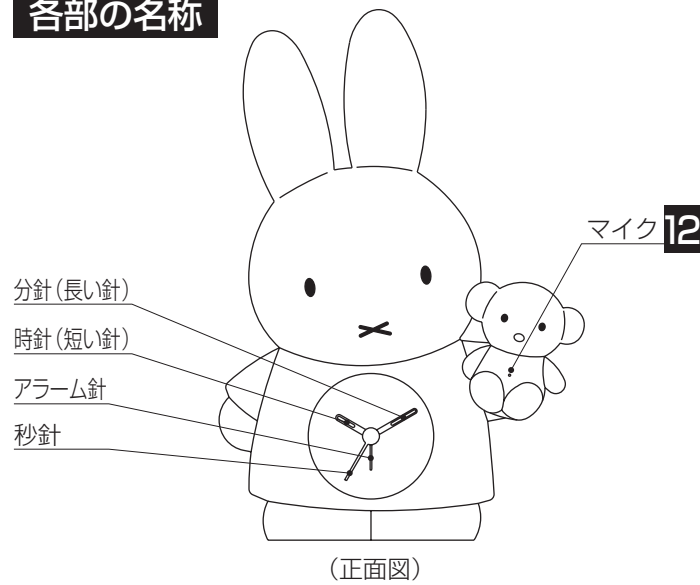
CITIZEN はシチズン時計株式会社の登録商標です。

製品仕様	常温での時間精度	平均月差±20秒以内
	使用温度範囲	−10℃～+50℃
	目覚まし音	再生音または電子音
	目覚まし精度	セット時刻に対して±5分以内
	使用電池	1.5V単3形マンガン乾電池（JIS規格R6P）4本
	電池寿命	約1年間 再生音を1日30秒使用時 （日常会話程度の音量で録音、再生した場合）
	録音時間	1回約16秒
記録媒体	不揮発性メモリ	

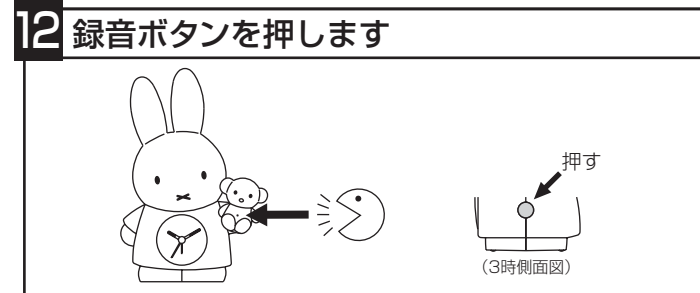
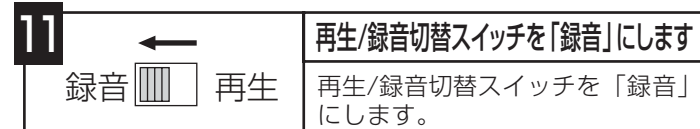
●時計に付いている電池は、工場出荷時に入れてありますので、電池寿命が製品仕様より短い場合があります。
●製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

時計のご使用方法

各部の名称



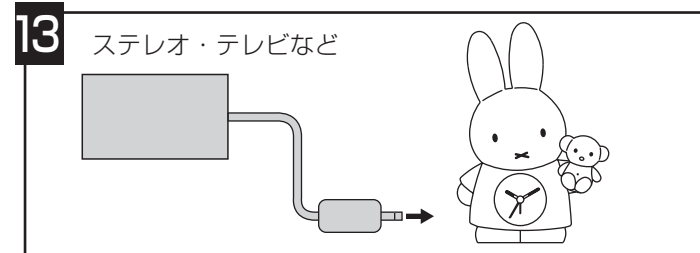
録音の仕方



録音ボタンを押しながら、マイクに向かって電話でしゃべるように話しかけます。
録音時間は最大16秒間で、録音ボタンを押している間だけ録音できます。
録音が終わったら、録音ボタンをはなします。

- 再生/録音切替スイッチが「録音」の位置の時、録音ボタンを瞬間でも押しすると、前に録音された音は全て消えますので、録音を残しておきたい場合は、再生/録音切替スイッチを「再生」の位置にしてください。
- マイクは持たないでください。破損する恐れがあります。
- 再生音の音質は、録音時の状態(音量やマイクからの距離など)によって異なります。
- 録音は何度でもできますが、前に録音された音は消えてしまいます。
- 電池を交換しても事前に録音された内容は保持されます。

入力端子で録音する場合



1. 入力端子に小型単頭プラグ(直径3.5mmモノラル)を接続します。(プラグは電気店等でお求めください)
2. 再生/録音切替スイッチを「録音」にします。
3. 出力と同時に録音ボタンを押し続けます。(再生音の音量は、出力側の音量によって異なりますので、うまく録音できない場合は、出力側の音量を調整してください)

確認(再生)機能としても使えます

いつでも録音内容を再生できます。

1. 再生/録音切替スイッチを「再生」にします。
2. アラーム/モニター切替スイッチを「モニター」にします。
3. アラームスイッチを「ON」にします。

1 音量を小にします

小さく鳴る 大きく鳴る
小 大
音量

音量つまみを回し、音量を小にします。

音量を小にしないと、急に大きな音が出る場合があります。

2 アラームスイッチをOFFにします

鳴らさない ON OFF

アラームスイッチを「OFF」にしてください。

3 電池ぶたを外します

開 閉

時計底面の電池ぶたを外します。

4 電池を入れます

下側1本 上側3本

電池を入れる

単3形マンガン乾電池4本を、図のように電池ホルダーに正しく入れます。
電池ぶたを閉めます。

⊕⊖を逆にすると、時計は正常に作動しません。また、発熱・破裂の原因になります。
警告

5 時刻を合わせます

時刻合わせつまみを回し、時刻を合わせます。

目覚ましの使い方

14 目覚まし時刻を合わせます

目覚まし合わせつまみ

アラーム針 目覚まし時刻目盛

(例：6時20分にセットしてあります。)

目覚まし合わせつまみを必ず矢印の方向(反時計回り)に回し、アラーム針を目覚まし時刻に合わせます。(目覚ましは10分単位で合わせることができます。)
※アラーム針を逆に回すと、目覚ましの精度が悪くなる場合があります。

15 再生/録音切替スイッチを「再生」にします

録音 再生

再生/録音切替スイッチを「再生」にします。

16 音量を調節します

小さく鳴る 大きく鳴る
小 大
音量

音量つまみを回し、音量を調整します。

再生の仕方

あらかじめテスト用に録音されていますので、まず最初に再生してみてください。

6 再生/録音切替スイッチを「再生」にします

録音 再生

再生/録音切替スイッチを「再生」にします。

7 アラーム/モニター切替スイッチを「モニター」にします

電子音 音声 モニター

時刻に関係なく録音した音を聞きたい場合は、アラーム/モニター切替スイッチを「モニター」にします。

8 アラームスイッチをONにします

鳴らす ON OFF

アラームスイッチを「ON」にします。

9 音量を調節します

小さく鳴る 大きく鳴る
小 大
音量

音量つまみを回し、音量を調節します。

10 アラームスイッチをOFFにします

鳴らさない ON OFF

再生音を止める時は、アラームスイッチを「OFF」にしてください。

17 アラーム/モニター切替スイッチでアラーム音を選びます

電子音 音声 モニター

アラーム/モニター切替スイッチを「音声」の位置にすると、録音された音が目覚まし時刻に自動再生されます。

アラーム/モニター切替スイッチを「電子音」の位置にすると、目覚まし時刻に電子音(ピピピピ…)が鳴ります。

※モニターの位置では目覚ましは鳴りません。

18 アラームスイッチONにすると、合わせた時刻に目覚まし鳴ります。アラームを止める時は、アラームスイッチをOFFにします。

鳴らす ON OFF 鳴らさない ON OFF

- 目覚ましは機械の構造上、セット時刻に対して、5分前から5分過ぎの間に鳴り始めます。
- アラームスイッチをONにしたままでは、毎日午前と午後の2回、目覚まし20～55分間鳴り続けますので、使用しないときは、必ずOFFにしてください。